(Partial Translation)
Our Ref: OP-C4319-PC-US

# Prior Art Reference

Japanese Patent Laid-Open Publication No. 1-312978

Partial Translation: Claim 1 and the description under the subtitle of "Problems to be solved by the invention" in the detailed description of the invention

## Claim 1

Food for drinking or an additive comprising at least: a powder of asitaba (Angelica keiskei); and an extract of aloe vera.

"Problems to be solved by the invention"

An object of the present invention is to provide a very useful health-food which is capable of providing a medicinal effect of aloe, and further, highly rich in nutrients, with good taste and flavor, and highly accomplished as a food product solving the defects of conventional food products containing aloe, and still further, can be served for drinking on its own, and can be used as an additive to other food products.

# Best Available Copy

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

01-312978

(43) Date of publication of application: 18.12.1989

(51)Int.Cl.

A23L 1/212 A23L 1/03 A23L 1/30 A23L 2/00

(21)Application number : 63-144945

(71)Applicant: KOBAYASHI SHIRO

(22)Date of filing:

13.06.1988

(72)Inventor: KOBAYASHI SHIRO

### (54) FOOD FOR DRINKING OR FOR ADDITION

(57) Abstract:

PURPOSE: To raise medicinal effects of aloe and to improve taste, fragrance and nutritive value by adding powder of Angelica keiskei Koidz and essence of aloe to a food for drinking or for addition.

CONSTITUTION: Powder of Angelica keiskei Koidz and essence of aloe diluted with twice as much as distilled water are optionally mixed with powder of root of sea tangle, honey, etc.

#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

# Best Available Copy

⑩日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

⑩公開特許公報(A)

平1-312978

⑤Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

平成1年(1989)12月18日 43公開

A 23 L

1/212 1/03 1/30

2/00

A - 8828 - 4B6926-4B

請求項の数 2 (全3頁)

図発明の名称

飲料用又は添加用食品

昭63-144945 20特

昭63(1988)6月13日 29出

林 小 四発 明 者

郎 士

東京都目黒区目黒本町2丁目2番10号 東急ドエル清水

201号

创出

即 士

東京都目黒区目黒本町2丁目2番10号 東急ドエル清水

201号

弁理士 杉山

明

飲料用又は添加用食品

#### 特許請求の範囲

- 1. 明日楽の扮末と、アロエのエキを少なくとも 含有して成る飲料用又は添加用食品。
- 2. 請求項1配収の飲料用又は添加用食品にかい て、さらに根昆布の粉末と蜂蜜を含有して成る **飲料用又は添加用食品。**

#### 発明の詳細な説明

### 

本発明は、そのまま飲料として摂収するとと もでき、又は他の食品に添加して利用すること もできる女品に関する。

#### (従来の技術)

アロエは薬効を有する植物として知られ健胃 剤や級下剤等の医薬品に利用されているが、近 時、とのプロエを含有せしめた健康食品も各種 投供されるようになつた。しかしながらアロエ は苦珠があり、また栄養も不足するという食品 ととしての欠点もあり、との欠点を補り物質の 餌合が短々研究されている。

### (発明が解決しよりとする課題)

本発明は、アロエの楽効を刊られると共にそ れに加えて栄養価も極めて高く、また昨中香り も良くて、従来のプロエ含有食品の欠点を解消 して食品としての完成度が高く、しかも、その まま飲むことができるし、また他の食品に添加 して使用することもできる極めて有用な健康食 品の提供を目的とする。

# Best Available Copy

特閒平1-312978 (2)

( 課題を解決するための手段 )

本発明は上記目的を達成するためのもので、明日難の初末と、アロエのエキスとを少なくとも含有して成るものである。

尚、明日策(あしたば)は七り科の大形多年 平で、わが国の温暖な海浜部に生育し、類と蓋 が食用として供され、野菜としても一部地方(人 丈島等)で栽培されているものである。また、 プロエはユリ科のプロエ属の総称であり、多年 生の多肉植物である。

明日瀬はその森及び根を使用し、よく水洗いしてから乾燥させく根の場合は水洗後スライスしてから乾燥させる)、その後に粉末状にしたものを適宜な割合で調合して使用するとよい。また、アロエのエキスは、アロエの類内を水洗

いしたのち、トグの部分を除去して、ジューサー等により放計を抑出し、との液汁から抽出したエキスを蒸留水により略 2 倍程度に物釈したものを使用可能である。

また明日顕ヤアロエの成分を補強して栄養価をより高めたり味を改良するために根毘布の粉末や蜂蜜等をさらに含有させてもよい。

上記の各種材料は混合してからよく練り合わせて、施動体の状態で瓶詰にしたり、固化して錠剤状にしたり、又は乾燥させた後に粉末状にして提供する。

#### ( 寒 施 例 )

本発明の一実施例は以下の材料を混合してよく繰り合わせた技に上配のごとく運動体のすま 流詰したり、錠剤状にしたり、又は粉末状にし

て提供するものである。

明日報の報の粉末 200 g
明日報の樹木 200 g
根 中 型 300 g
アロエのエキス 1500 cc

本発明の飲料用又は添加用食品は、例えばそのままスプーンですくつて飲んだり、お茶がわりにお協に落かして飲んだり、牛乳や飲酎等に添加して飲んだり、又はお茶賞、味噌汁、炒めもの等に入れて料理用の添加物として使用するなど用途は自由である。

### (作用及び効果)

明日葉は非常に強壮で発育が速い植物であり

# Best Available Con

特別平1-312978(3)

が一段と高まり味もより向上するものである。